

日本の観光産業発展ために 視野を広げ 優駿のごとく 野山を情熱的に駆けまわるとき

2026年。今年は60年に一度の「丙午（ひのえうま）」の年。

丙午は『情熱的で強い意志』を持つ年とされ、エネルギーに満ちた変化の年になると考えられている。

「丙」は太陽のように明るくポジティブなイメージ、「午」は大地を駆ける勢いを表す。

ホテル業界の一年はどうなるのか。

昨年末、渡航規制により団体客に依存していた地域はキャンセルが相次ぎ、宿泊単価も急降下した。

個人客を中心にインバウンド集客していたホテルは差ほどの被害ではなかったという。

日本も然り、一層、『個』の時代に変わりつつある。

多様化する個のニーズをいかにとらえることができるかが、

ホテル業にかかわらずあらゆる産業でますます重要な要素となってきたと言えよう。

『個』という意味では人材も然りである。年々、先進国の少子高齢化は顕著である。

国立社会保障・人口問題研究所の推計によると2100年ごろ、日本人口は約6000万人になると予測されている。2048年には1億人を下回り、2060年には8674万人、この先わずか20年、30年の話である。決して遠い話ではない。今、二十歳であれば40～50代、まさに働き盛りのときに現実に直面する。

確実に働ける人口が減少する中、次世代を担う若者たちにすべきことは何か。

基本的な給与ベースアップは欠かせないことであるが、そのほかに何をすべきなのか。

個が持つ個性を尊重し、個々が華々しくその個性を発揮できる職場を築くための土台をきちんと作るべきである。日本人だけに頼るのでなく世界の82億人に対して『日本』の素晴らしさをアピールしなくてはならない。

同時に、寛容に多様な人材を受け入れる体制、心を持たなくてはならない。

やがて日本の新卒者獲得合戦もできない時代が来る。その時代に向けて今すべきことは何か。

日本の窓口であるホテルの役割はとて重要な存在となる。今や国技である角界も国際化している。

モンゴルに限らず、さまざまな国に門戸を開くことで日本の国技は生き続けているのである。

であれば、ホテルもそろそろ変わらなくてはならない。

多様な人材に限らず、多様な技術や多様な提案に耳を傾けなくてはならない。

人間と比較して立体視は弱いものの、視野広く約350度あると言われている馬の目。

日本人が得意なタテ型発想は捨て、ラウンド型で物事を考えれば自ずと道は開かれる。

60年に一度の丙午。冷静さを持ちつつ、力強く、日本の観光産業を発展させるためにも、

優駿のごとく野山を情熱的に駆けまわってほしいと願う。

文 山下裕乃 / 撮影 逸見幸生



Contents

- 194 (株)ホテルマネージメントジャパン 代表取締役 荒木潤一氏
インバウンド総消費金額アップために地域ならではの体験価値を高めていくとき
- 196 (株)八芳園ヒューマンリソースマネジメント 代表取締役 井上義則氏
ビジネス成果に直結するプロデュースされた人材マッチング
- 198 (株)名鉄ホテルホールディングス
ホテルグループ統括総料理長 早坂敏夫氏 / 執行役員営業戦略本部長 島原 東氏
未来に向けた新路線描く 早坂敏夫統括総料理長と島原 東営業戦略本部長の
努力の両輪回る
- 202 (株)モデュレックス 代表取締役 兼社長執行役員 暁道 悟朗氏 /
執行役員 コーポレート統括本部企画本部長 平野 幹氏
モジュールを無限大に掛け合わせ、喫緊の課題“人手不足”など
根本的な問題解決を
- 204 (株)オリジナルあい 代表取締役社長 瀬藤暁久氏
“確実にホテルで受け取れる” インバウンド向け手土産 EC サイト構築
- 206 (株)ブライド・トゥー・ビー 代表取締役 伊藤誠英氏
高品質はそのまま、仕込みも人手もいらない もう一つのキッチン
- 208 (株)ハセガワエスティ 代表取締役社長 阿久津五代子氏 / Plants Plan CEO 小田井 雄介氏
「Plants Plan」空間価値を高めるための空間における植栽デザイン空間
- 210 (株)sumika 代表取締役 / (株)AI パートナー 取締役 中村純佳氏
(株)AI パートナー コマンダー 祖上 仁氏
世界最先端の生成 AI を用いて広告写真撮影代コストダウンを実現
- 212 (株)EDEYANS 執行役員 兼 Jtas 事業本部 本部長 大月北斗氏
CAPEX 管理を適切に遂行させる客室単位の『ルームカルテ』作成
- 214 (株)エスプレシーボ・コム 代表取締役 / 戸板女子短期大学教授 安東徳子氏
確保できない時代に、どう戦力をつくるか——ホテル人材の新しい答え
- 216 ザ・ホスピタリティチーム(株)代表取締役 / ホスピタリティコンサルタント 船坂光弘氏
1000 社支援の知見を凝縮した新刊『部下が自ら動きたくなるリーダーシップ』発売
- 218 YouTube 動画経営コンサルタント 酒井大輔氏
新たな情報戦略に欠かせない『動画経営』の可能性
- 219 リステージホールディングス(株) 代表取締役社長 高銓 龍氏
SDGs 世代に響く脱二酸化炭素に貢献する“捨てない”という選択

